

2021年度 修士課程入学試験（秋期）

試験問題〔一般〕

早稲田大学大学院スポーツ科学研究科

問題を全て答えなさい。全受験生共通問題です。

必ず記号で解答すること。記述にて解答した場合は採点されません。

I.

各設問の空欄（ 1 ）から（ 10 ）に当てはまるものを、下記の語群から 1 つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

【問題 1】

メディア研究者の指摘を受けて、一部の国のスポーツ報道にはかつてより（ 1 ）につながるあからさまな表現が少なくなっている。

- | | | |
|--------------|------------|------------|
| ア. 観客減少 | イ. ステレオタイプ | ウ. スポーツの発展 |
| エ. メディア企業の利益 | | |

【問題 2】

（ 2 ）は、イギリスで生まれて、同国のかつての植民地圏内を中心に広まったスポーツであるが、現在ではインドでも非常に人気がある。

- | | | | |
|---------|----------|-------|---------|
| ア. カバディ | イ. クリケット | ウ. 野球 | エ. ラグビー |
|---------|----------|-------|---------|

【問題 3】

ヨーロッパでは、バレエの数百年にも及ぶ長い歴史の後に新しい身体を提示するモダンダンスが登場したのに対し、日本ではバレエの（ 3 ）がそのままモダンダンスのパイオニアになっている。

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ア. 享受者 | イ. 研究者 | ウ. 考案者 | エ. 指導者 |
|--------|--------|--------|--------|

【問題 4】

（ 4 ）とは、自分の経験や住んでいる世界を理解するための総括的な考え方や信念のことである。

- | | | |
|-------------|------------|-----------|
| ア. イデオロギー | イ. グローバリズム | ウ. コスモロジー |
| エ. ネオリベラリズム | | |

【問題 5】

スポーツ科学 sport sciences の science の祖語である scientia は（ 5 ）語である。

- | | | | |
|------|---------|--------|--------|
| ア. 英 | イ. ギリシア | ウ. ドイツ | エ. ラテン |
|------|---------|--------|--------|

【問題 6】

（ 6 ）とは、スポーツマンシップや世界平和にかかわる精神文化、競技の規則や技術にかかる技術文化、IOC のような運営組織にかかる社会文化の三者から成り立っている。

- | | | |
|-------------|------------|-----------|
| ア. スポーツ科学 | イ. スポーツ共同体 | ウ. スポーツ経営 |
| エ. スポーツ文化複合 | | |

【問題 7】

学習者が評価するよい体育授業では、適切なパフォーマンスに対する賞讃や技能的失敗に対する助言などの相互作用行動につながる積極的な（ 7 ）がみられる。

- | | | | |
|--------------|---------|-----------|-----------|
| ア. インストラクション | イ. サポート | ウ. マネジメント | エ. モニタリング |
|--------------|---------|-----------|-----------|

【問題 8】

学習内容とは、体育授業において児童生徒に教え学ばせる内容のことで、技術や戦術、ルールやマナー、（ 8 ）などが含まれる。

- | | | | |
|----------|-------|-------|--------|
| ア. 学習カード | イ. 教具 | ウ. 施設 | エ. 学び方 |
|----------|-------|-------|--------|

【問題 9】

現代体育の父とよばれた（ 9 ）は、1910 年に「器官の教育」「随意運動の教育」「性格教育」そして「知的教育」という 4 つの側面から体育を定義づけた。

- | | | | |
|---------|----------|---------|-----------|
| ア. グルーペ | イ. スペンサー | ウ. デューイ | エ. ヘザリントン |
|---------|----------|---------|-----------|

【問題 10】

1960 年代に米国で提案されたムープメント教育とは、「ヒューマン・ムープメントの（ 10 ）とサイエンスの学習に関する学校プログラム」という意味である。

- | | | | |
|--------|----------|---------|--------|
| ア. アート | イ. カルチャー | ウ. スポーツ | エ. プレイ |
|--------|----------|---------|--------|

II.

各設問の空欄（11）から（20）に当てはまるものを、下記の語群の中から1つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

【問題1】

日本がスポーツ産業の育成に乗り出したのは、（11）のことであり、当時の通商産業省（現経済産業省）が、外郭団体として社団法人スポーツ産業団体（12）を設立し、同省政策局に「スポーツ産業研究会」が発足し、スポーツ産業の全体像を把握し、将来の成長を見据えた議論がスタートした。

- ア. 1980年代後半 イ. 1970年代後半 ウ. 1990年代後半 エ. 協議会 オ. 連合会
カ. 連絡会

【問題2】

各国ではスポーツ振興の財源確保のために、サッカーくじを実施している。1923年にはイギリスで“Football Pools”がはじまり、1946年には（13）で“Totocalcio”が第二次世界大戦の復興に効果的であったことから、各国に広まった。日本では、1988年に（14）が成立し、2001年よりJリーグが実施する試合において導入され、売り上げの（15）を配当金として、残りの一部をスポーツ振興の財源に使っている。

- ア. ドイツ イ. 40% ウ. イタリア エ. スペイン オ. 30% カ. 50%
キ. サッカーくじ投票法 ク. スポーツ振興投票法

【問題3】

日本の（16）は、諸外国に比べて必ずしも多くない。そこで、我が国の特徴ともいえる学校体育施設を有効活用する学校体育施設開放事業が重要になる。1976年には、各都道府県教育委員会宛に、文部次官（当時）通知が出され、学校体育施設開放事業に関する予算措置等をいっそう充実させ、施設開放事業の主体を教育委員会とし、（17）の責任外であることを明記した。

- ア. 企業スポーツ施設 イ. 民間スポーツ施設 ウ. 公共スポーツ施設 エ. 首長
オ. 学校長 カ. 教育委員長

【問題 4】

スポーツの商業化が進み、スポーツとテレビとの間にもより洗練されたビジネスが成立するきっかけとなった世界的な出来事が、（ 18 ）年のロサンゼルスオリンピックであり、大会組織委員長の（ 19 ）は、一業種一社の公式スポンサー・サプライヤーの権利、オフィシャルグッズの（ 20 ）、独占放送権料を導入し、大会の収入を大幅に向上させた。一方で、その後放送権料が高騰し、テレビ局が大会開催に大きな影響力を持つきっかけとなった。

ア. ドラッカー イ. サマランチ ウ. ユベロス エ. 1980 オ. 1988 カ. 1984
キ. ライセンシング ク. 命名権

III.

各設問の空欄（ 21 ）から（ 30 ）に当てはまるものを、各語群から 1 つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

【問題 1】

身体活動不足や食生活の欧米化などに伴って近年問題となっている（ 21 ）は、腹腔内臓脂肪面積とウエスト周囲径に加え、空腹時血糖、血圧、血液中の中性脂肪量などによって診断される。

- ア. ロコモティブシンドローム イ. サルコペニア ウ. メタボリックシンドローム
エ. 糖尿病

【問題 2】

トップアスリートが海外の国際競技大会中に罹患する疾患で最も多いのは（ 22 ）である。

- ア. 胃腸炎 イ. 下痢 ウ. 上気道感染症 エ. エコノミークラス症候群

【問題 3】

（ 23 ）は、牽引性障害に含まれない。

- ア. 肩峰下インピングメント障害 イ. 肉離れ ウ. オスグッド病 エ. ジャンパー膝（膝蓋韌帯炎）

【問題 4】

ノンレム睡眠とレム睡眠は（ 24 ）くらいの周期で繰り返される。

- ア. 20 分 イ. 60 分 ウ. 100 分 エ. 140 分

【問題 5】

4 メットの運動を 30 分間行ったときの身体活動量は（ 25 ）である。

- ア. 2 エクササイズ イ. 120 エクササイズ ウ. 2 キロカロリー エ. 120 キロカロリー

【問題 6】

重要な他者から与えられる、有形・無形の援助である（ 26 ）は、運動行動の変容ステージの実行期でも重要な役割を担っている。

- ア. ライフサポート イ. ヒューマンサポート ウ. ファミリーサポート
エ. ソーシャルサポート

【問題 7】

米国スポーツ医学会と米国心臓協会の身体活動の推奨値である中等度の（ 27 ）を週 5 回、最低 30 分行うと、メンタルヘルスが良くなると報告されている。

- ア. 全身運動 イ. 有酸素運動 ウ. レジスタンス運動 エ. 複合運動

【問題 8】

外傷・障害を負ったアスリートやスポーツ愛好家が、競技復帰に向けて行う機能回復のための活動を（ 28 ）と呼ぶ。

- ア. アイシング イ. RICE ウ. コンディショニング エ. リコンディショニング

【問題 9】

日常にかかる以上のストレスや負荷を、身体の適応に応じて徐々に増加させる「（ 29 ）」は、トレーニングを効果的に行うための主要な原則の一つである。

- ア. 漸進的過負荷の原則 イ. 特異性の原則 ウ. 可逆性の原則 エ. 繼続性の原則

【問題 10】

試合中にスポーツ外傷が発生した場合は、まず（ 30 ）を行う。

- ア. 外傷の病態の評価 イ. 試合継続の可否判断 ウ. 生命徵候の確認・緊急性の判断
エ. 応急処置

IV.

以下の空欄（ 31 ）から（ 40 ）に最も当てはまるものを下の語群から 1 つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

【問題 1】

心肺機能に関する生理的指標として（ 31 ）が測定されます。この指標は、（ 32 ）選手で最も高く、この指標を高めるトレーニングの一つとして（ 33 ）があります。

【問題 2】

隣り合う骨同士を結合している（ 34 ）の内側に、なめらかな滑液で満たされた空間をもち、可動性を高めた部分が関節です。関節には様々な種類があり、それぞれの構造に応じた動きが可能です。肘関節は上腕骨と（ 35 ）によって構成されており（ 36 ）つの軸回りに屈曲、伸展運動を行います。一方、肩関節は、肩甲骨と（ 37 ）、上腕骨をつなぐ関節であり、前後・上下・左右の方向への運動が可能です。

【問題 3】

とくに運動をしていない一般では 1 日 2~3L の水分摂取で十分ですが、スポーツ選手ではより多くの水分の補給が必要です。運動すると大量の熱が発生しますが、体温の上昇を抑えるための（ 38 ）は水分の喪失とともに、ナトリウムや（ 39 ）などの電解質が失われます。さらに、長時間に及ぶ運動では、エネルギー源である（ 40 ）の不足を招く可能性が高くなります。

語群

- | | | | | | | |
|-------------|-------------|----------------|---------|--------|--------|--------|
| ア.肺活量 | イ.最大酸素摂取量 | ウ.血糖値 | エ.長距離 | オ.短距離 | | |
| カ.筋力系 | キ.パワートレーニング | ク.インターバルトレーニング | | | | |
| ケ.瞬発力トレーニング | コ.筋肉 | サ.靭帯 | シ.関節包 | ス.尺骨 | セ.前腕骨 | |
| ソ.鎖骨 | タ.手首骨 | チ.胸骨 | ツ.カルシウム | テ.カリウム | ト.ミネラル | ナ.糖質 |
| ニ.タンパク質 | ヌ.ビタミン | ネ.1 | ノ.2 | ハ.3 | ヒ.発汗作用 | フ.水分補給 |

V.

各設問の空欄（41）から（50）に当てはまるものを、下記の語群から1つずつ選んで、その記号を解答欄に記入しなさい。

【問題1】

コーチは、試合で得られた（41）を整理し、次なる課題に対してコーチングプログラムを作成することを日々怠ってはなりません。また、アスリートに適切なコーチングシステムや瞬時なアドバイスの背景を思考することも重要です。場合によっては、アスリートの競技力向上に伴い別の（42）に移ることを判断しなければならないときもあります。

- | | | | |
|----------|--------|-------|-------|
| ア. アスリート | イ. コーチ | ウ. 映像 | エ. 環境 |
| オ. 施設 | カ. 賞金 | キ. 情報 | ク. 成績 |

【問題2】

初心者、もしくは初めての技術の導入やトレーニング方法への理解を徹底したい場合には、ティーチングも有効な手段となりえるのです。活動の場面が（43）であれば、ほとんどはティーチングによる指導を展開している場合が多いと想像しますが、これだけでは画一的な指導になりやすく、選手の可能性や自発的な行動を促すことを主眼におく（44）を導入する必要があります。

- | | | | |
|----------|------------|-----------|------------|
| ア. コーチング | イ. スポーツクラブ | ウ. ティーチング | エ. 外国 |
| オ. 学校教育 | カ. 自主性 | キ. 大学 | ク. 内発的動機づけ |

【問題3】

スポーツ技術の把握方法には2つの方法があります。1つは、実際に運動を行っている人の（45）情報を収集する方法です。これは、運動を上手に行っている人の「こつ」といってもいいでしょう。この「こつ」を、（46）やアンケートによって収集し、熟練者に共通してみられる「こつ」がみつかれば、それが上手に行うやり方、すなわち技術であるといえるのです。

- | | | | |
|-----------|---------------|---------|---------|
| ア. インタビュー | イ. バイオメカニクス分析 | ウ. 印象分析 | エ. 客観的な |
| オ. 連続写真 | カ. 体力測定 | キ. 動画 | ク. 主観的な |

【問題4】

戦術を立てるとき、個々の（47）が高いほど戦術の幅が広がることはいうまでもないことです。心身ともに充実が不可欠であり、（48）がないもしくは身体の不備などがある場合は戦術が立たないということも加えておきます。あくまでも個々の強い「勝利する」という貧欲なまでの気持ちが不可欠な要素となるのです。

- | | | | |
|---------|--------|--------|-------|
| ア. スピード | イ. 意欲 | ウ. 攻撃力 | エ. 体力 |
| オ. 得点 | カ. 集中力 | キ. 意識 | ク. 能力 |

【問題 5】

筋力・パワーの強化に主に行われるのがレジスタンストレーニングです。そのねらいは、筋力・パワー、筋肥大、(49)などに分類されます。例えば、筋力を高めるためには最大筋力の(50)%以上の強度で、反復回数が 1~6 回、3~6 セット行なうことが筋力の向上に効果的です。

- | | | | |
|---------|---------|--------|----------|
| ア. 60 | イ. 75 | ウ. 85 | エ. 95 |
| オ. スタミナ | カ. 筋持久力 | キ. 瞬発力 | ク. 全身持久力 |

**2021年度 修士課程
入学試験(秋期)
解答用紙[一般]**

受験番号					
氏名					

※欄は記入しないで下さい。

I	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)

※

II	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)
	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)

※

III	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)
	(26)	(27)	(28)	(29)	(30)

※

IV	(31)	(32)	(33)	(34)	(35)
	(36)	(37)	(38)	(39)	(40)

※

V	(41)	(42)	(43)	(44)	(45)
	(46)	(47)	(48)	(49)	(50)

※

※